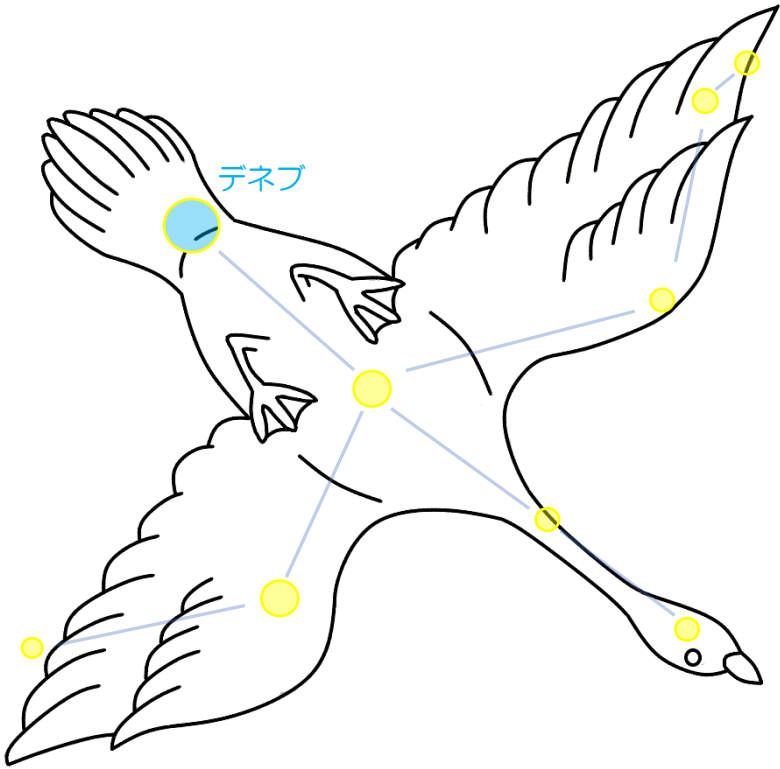




せいざえ
星座絵に
いろ
色を塗ってね!



スパルタ国にレダという王妃がいました。大神ゼウスはレダをとてきにも気に入っていましたが、レダはゼウスのことを避けていました。

ゼウスはレダに近付くため、美しい白鳥に化けて会いに行きました。レダは、白鳥を気に入って、とてもかわいがりました。

その後、レダは2つのたまごを産みました。1つからは、カストルとポルックスというふたごの男の子が、もう1つからは、ヘレネとクリュタイネムストラというふたごの女の子が生まれました。

ヘレネは人間の中で一番美しいと言われるほどの美女で、多くの国の王や王子たちが結婚したいと彼女のもとを訪れました。あまりにもたくさん来たので、人間の父テュンダレス王は彼らに「誰がヘレネの夫になっても、他の者は彼女の夫が攻められた時に助ける」と誓いをたてさせ、その中から、メネラオスを夫に選びました。

後に、カストルとポルックスが天にのぼり星座となったため（ふたご座）、メネラオスが王に、ヘレネが王妃になりました。

ある年、トロヤ国のパリス王子がやってきて、ヘレネと恋に落ち、ヘレネをうばい去ってしまいました。それを知ったメネラオス王は、かつてのヘレネの求婚者と呼び、トロヤ国へ戦いにいきました。ギリシャとトロヤの戦いは10年間も続きました。これがギリシャ神話で有名なトロヤ戦争です。

はくちょう座は、ゼウスがレダに会うために化けたときの姿といわれています。

はくちょう座の特徴①

なつ だいさんかく
夏の大きな
作る星の1つ
「デネブ」という
星があるよ。

はくちょう座の特徴②

みなみはんきゅう
南半球にある
みなみじゅうじせい たいしゅう
南十字星と対照に、
きたじゅうじ
「北十字」と
よばれているよ。

はくちょう座の特徴③

かたち きた
形が北アメリカに似ている
きた せいりゅうん
「北アメリカ星雲」と
ガスが網目のように
広がっている
あみじょうせいりゅうん
「網状星雲」があるよ。

はくちょう座の見つけ方

がつげじゅん じ
8月下旬20時ごろ、こと座のベガとわし座
のアルタイルと一緒に夏の大きな角を作っ
ている明るい星を見つけよう。それがはくち
ょう座のデネブだよ。デネブは十字のてっ
ぺんにある星だよ。